



第1回世界カデ柔道選手権大会

ブダペスト / ハンガリー

2009年8月6日～9日

大会規約

本大会は、IJF SORおよびIJF審判規程に則って行われる。

1. 体重別階級

少年	少女
50kg以下 (-50kg)	40kg以下 (-40kg)
50kgを超え、55kg以下 (-55kg)	40kgを超え、44kg以下 (-44kg)
55kgを超え、60kg以下 (-60kg)	44kgを超え、48kg以下 (-48kg)
60kgを超え、66kg以下 (-66kg)	48kgを超え、52kg以下 (-52kg)
66kgを超え、73kg以下 (-73kg)	52kgを超え、57kg以下 (-57kg)
73kgを超え、81kg以下 (-81kg)	57kgを超え、63kg以下 (-63kg)
81kgを超え、90kg以下 (-90kg)	63kgを超え、70kg以下 (-70kg)
90kgを超える者 (+90kg)	70kgを超える者 (+70kg)

2. エントリー

エントリーできる人数は制限されている。

- 2.1 各国連盟は、各体重別階級に1名ずつ、合計16名の選手（男女それぞれ8階級）をエントリーすることができる。
- 2.2 各階級の選手権大会が成立するためには、少なくとも異なる3ヶ国から3名の選手が出場しなければならない。
- 2.3 選手は、該当する階級にのみエントリーすることができる。
- 2.4 選手は、1つの階級にのみエントリーすることができる。
- 2.5 上記の手順に従って正規にエントリーされた選手の氏名のみが抽選される。

3. 国籍

選手は、その選手をエントリーした連盟と同じ国籍がなければならない。IJF SORに則り、国籍証明書が要求される。

4. 選手の年齢

1993年、もしくは1994年生まれ（15～16歳）の少年少女

これらの選手のために、各国連盟はその選手の両親から承諾を得なければならない。

5. 計量

計量は、IJF SORに則って行われる。各階級の計量は、その階級の試合と同日に行われる。計量は、その選手と同性の計量役員監視の下、アスレチックアンダーウェアのみ着用、もしくは裸の状態で行う。エントリーした階級の最低体重の限度に達していることを確かめるため、選手は衣類を脱ぐよう要求される場合がある。公式計量の間、各選手は体重計の上で1回のみ計量が許される。誤差は体重別階級から上回ることも下回ることも許されない。

- 5.1 計量はスポーツ委員会および審判委員会監督の下で行われる。
- 5.2 各選手は、計量にパスポート、もしくは公式の身分証明書とIJFアクレディテーションカードを持

参する。

6. 柔道衣コントロール

- 6.1 柔道衣コントロールは、IJF教育コーチング理事の監視のもとにある。
- 6.2 広告：各国連盟は、柔道衣のマーキングや広告がIJF規定に適合していることを確認しなければならない。適合しない柔道衣の着用は禁じられる。
- 6.3 サイズ：大会規定によって定義される柔道衣が適切なサイズ、寸法であること、また選手にとって公平なものであることを強固にするため、IJFは、柔道衣を測る特別な器具である‘測定器’と、2009年1月1日から施行された新しい柔道衣コントロールの手順を承認している。IJF測定器のルールに関しては別添を確認のこと。
- 6.4 色：選手は白と青、もしくはリバーシブルの柔道衣を持参すること。
色の基準は、SORに沿っているものでなければならない。(テキスタイル用パントンカラー：18-4051～18-4039の間 印刷用パントンカラー：285、286)

7. 抽選

- 7.1 IJF SORに則り、抽選が執り行われる。抽選は、**2009年8月5日(水) 18時より Papp Laszlo Sportarena**にて、IJFスポーツ委員会の管理下・主導のもとに行われる。
- 7.2 各国連盟は必ず代表者を抽選に出席させなければならない。1つの連盟につき最大で2名まで許可されるが、**そのうち最低1名は抽選に出席すること。**各選手団には、抽選終了後、2部の組み合わせ表が配布される。
- 7.3 各階級では、以下の振り分け(シード)が行われる
- 同じ階級に2009年の各大陸カデ選手権大会の金メダリスト、銀メダリストがいる場合には、それらの選手は離される。

8. 審判

- 8.1 各試合の審判員は審判委員会が決める。
- 8.2 審判は、IJF審判規程に則り、IJFインターナショナル審判員によって行われる。
- 8.3 各試合において、選手の国籍とは異なる3名の審判員が審判を行う。
- 8.4 判断が困難な場合には、審判員は審判委員に意見を求めることができる。いかなる場合も、選手またはその選手団代表者は、審判員や審判委員に意見を求めることはできない。選手や選手団代表は審判員の決定に抗議をする権利はなく、この件に関して組織委員会やIJF理事会に話を持ちかけようとしてはならない。そのような場合には、本大会から退場させられる結果となりうる。

注意：ダイレクト反則負けの場合(カイロIJF総会での決定)

- 頭からダイブして反則負けとなった場合、その選手は敗者復活戦に参加することができる。
 - 懲罰の対象となるか、現行の規定における禁止技を施した場合は、その選手は大会から除外され、試合を続けることはできない。
- 8.5 関節技を掛けることは禁止とする：審判員は関節技を施そうとする選手を止めるが、(初回は)罰則は与えない。もしその選手(取り)が2回目の関節技を掛けようとした場合、その選手はダイレクト反則負けとなり、それ以上その大会を続けることはできない。
 - 8.6 締め技は許可される：締め技によって選手が意識を失った場合、その(意識を失った)選手はそれ以上その大会を続けることはできない。
 - 8.7 2009年1月1日より、豊際にコーチが入場できなくなり、試合会場内にコーチのための特別な場所が設けられる。

9. 出場資格コントロール

IJF SORに則り、コントロールには**選手の国籍と年齢**が含まれる。

本人及び年齢確認は、選手をエントリーした国が発行したパスポート、公式書類またはそのコピーによって確認され、その後、IJFアクレディテーションカードが各選手に発行される。国籍が2つ以上ある選手は、1つの国だけを代表することができる。もしも選手が国籍を変更した場合は、その選手は新しい国の代表選手となるために3年間待たなければならない。但し、2つの国の連盟が望んだ場合、これらの連盟はIJFにこれを短縮するか、取り消すように要望することができる(IJF SORおよびオリンピック憲章第42条参照)

各連盟1名のみ、もしくは最大で2名の代表者が登録を行う。登録の際、その連盟のすべての競技者

の身分証明書（パスポート、もしくは公式身分証）を提示しなければならない。

10. 保険

各国連盟は自国の選手に責任を負い（非妊娠コントロールおよび性別コントロールは各国連盟の責任となる）、選手及び役員、並びに所属の指名審判員の事故、傷害疾病の保険、並びに民事責任に関して責任を負わなければならない。IJFは疾病、怪我、及び死亡に対するいかなる責任をも負わない。

11. 試合時間

少年・少女：4分間（正味時間） ゴールデンスコアは2分

12. 大会方式

2008年3月のIJF理事会での決定に従い、第1回世界カデ選手権大会では以下の大会方式が採用される：クォーターファイナルレペチャージ（ラスト8）のトーナメント方式。すべての階級の選手は、抽選により、2つの山に分けられる。トーナメント方式は決勝に2名の選手が勝ち進むために採用される。

準々決勝で敗れた4名の選手で、2つの敗者復活戦を行う：

- 敗者復活戦の勝者は、反対側の山の準決勝の敗者と3位決定戦を戦う。
- 3位決定戦の勝者(2名)は3位となる。
- 3位決定戦の敗者(2名)は5位となる。
- 敗者復活戦の敗者(2名)は7位となる。

13. 女子（少女）選手のための特別ルール

女子選手は、上衣の下に、相当な丈夫さがあり下穿の中に入る十分な長さのある、白または白に近い色の無地の半袖Tシャツ、または、白または白に近い色の無地の半袖レオタードを着用しなければならない。その他のルールは全て守られなければならない。

14. アンチドーピングコントロール

アンチドーピングコントロールは各階級以下の選手に実施される。

14.1 各階級優勝者

14.2 他のメダリスト3名の中から1名

14.2についての抽選は、IJFアンチドーピングコントロールルール及びIJF SORに則って行われる。新しいレペチャージ・システムの導入により、追加情報が提供される予定。

表彰式終了後、IJF指定の医師からの文書で出頭を命じられた選手は、指示に従ってドーピングコントロール・ステーション（DCS）に行かなければならない。出頭命令にサインをした後、その選手は60分以内にDCSで受付を済まさなければならない。出頭命令を受けてからDCSに到着するまで、その選手には組織委員会から派遣された係員（シャペロン）が常に同伴する。チームドクターやコーチ、トレーナー、もしくはチームの代表者1名が、その選手に同伴することが許可される。抽選は、ファイナルブロック（決勝ラウンド）の前、試合中に行われる。

15. 表彰

組織委員会が授与するもの：

15.1:各選手への参加証

15.2:メダルおよび賞状

1位	: 金メダル及び賞状
2位	: 銀メダル及び賞状
3位	: 銅メダル及び賞状(2名)

15.3:賞状

5位	: 賞状(2名)
7位	: 賞状(2名)

16. 参加費支払い

期日までにIJF宛に支払いのなかった各国連盟は、全額を支払うまで、自動的に選手権大会を含む全てのIJF行事に参加できなくなる。

各国連盟は、各階級につき参加費50米ドルを2009年7月5日までにIJF口座へ支払わなければならない。

USドル口座詳細

口座名: International Judo Federation
口座番号: 11764056 - 38816015
IBAN: HU82 1176 4956 3881 6015 0000 0000
SWIFTコード: OTPVHUHB
銀行名、住所: OTP Bank
Deak Ferenc U. 7-9
1052 Budapest Hungary

最後の手段として、本大会国籍コントロール時における支払いも可である。
国籍コントロール後は、いかなる理由があろうと返金は不可である。

17. エントリー期日

同封したエントリーフォームに全ての選手を記載し、下記2ヶ所へ送付のこと。

17 - 1 大会組織委員会: Hungarian Judo Association 1146 Budapest, Istvanmezi Ut 1-3 HUNGARY Tel: 36 1 460 6865 Fax: 36 1 460 6866 E-Mail: mjsz@t-online.hu	17 - 2 International Judo Federation General Secretary Dr. DHOUIB, Hédi B. P. 401 Sidi Bou Said 2026, Tunisia Tel : 216 71 750 105 / 216 98 301 325 Fax : 216 71 753 424 / 216 71 257 609 E-Mail : sgfij@gnet.tn
--	---

1次エントリーによって参加者数の登録を行ったすべての連盟は、本大会へのオンライン登録するためのパスワードを受け取る。

締め切り:

1次エントリー締め切り : 2009年6月5日

参加者名のオンラインによる2次エントリー : 2009年7月27日 (大会抽選日の10日前)

同封: 1次エントリーフォーム (参加者数)

BARTA, Vladimir
IJF Sports Head Director

BARCOS, Juan Carlos Nagore
IJF Refereeing Head Director

第1回 世界カデ 1st WORLD CADETS



柔道選手権大会 JUDO CHAMPIONSHIPS

ブダペスト/ハンガリー 2009年8月6日-9日

大会公式プログラム

注) このプログラムは暫定的なものである。
予選の開始時間等はエントリーの数によって変わることがある

日時、内容	責任者 / 会場
2009年8月3日 (月) 到着: IJF 理事会メンバー IJF 事務局スタッフ ほか	事務総長 / 財務総長 / 組織委員会
2009年8月4日 (火) 09:00 - スポーツ委員会会議 09:00 - 審判委員会会議 10:00 - 18:00 国籍コントロール、参加選手のエントリー確認 (パスポート、もしくはパスポートコピーの提示) 代金支払いコントロール 選手団代表者による国旗・国歌の確認	事務総長 / 財務総長 / 組織委員会 各国連盟から1名の代表者のみ受け付ける
2009年8月5日 (水) 09:00 - 12:00 審判会議 14:00 - 16:30 大会リハーサル (審判員、コーチ、ドクター) 10:00 - 16:00 国籍コントロール / 参加者エントリー (パスポートまたはパスポートコピーを持参) - 代金支払いコントロール - 選手団代表者による国旗・国歌の確認 18:00 抽選 19:00 IJF ウェルカムカクテルパーティー 抽選後30分間: 記者会見	事務総長 / 財務総長 / 組織委員会 各国連盟から1名の代表者のみ受け付ける - スポーツ委員会 / 審判委員会 - IJF 会長 - 事務総長 / メディア委員
2009年8月6日 (木) 試合: 男子: -50 kg; -55 kg 女子: -40 kg; -44 kg	
06:00 - 07:00 - 非公式計量 / 男女	スポーツ理事 / 指名されたスポーツ委員 / 審判理事 / 指名された役員
07:00 - 07:30 - 公式計量 / 男女	
09:30* - 予選及び敗者復活戦 / (原文消し忘れ?) 男女	スポーツ委員会 / 審判委員会
14:00 - 開会式	組織委員会 / 各国選手団代表
15:00 - ブロックファイナル / 男女 敗者復活最終戦、プールファイナル ブロンズメダル決定戦 / 3位決定戦 決勝戦 最後の決勝戦終了後すぐ (当日入賞者): 表彰式	スポーツ理事 / スポーツ委員 / 審判理事 / 審判委員 / 事務総長 / プロトコール係員 / 組織委員会
通知後最大60分以内に アンチ・ドーピングコントロール	IJF メディカル委員 / 組織委員会
記者会見 (プレスコンファレンス): メダル受賞者	組織委員会 / メディア委員
2009年8月7日 (金) 試合: 男子: -60kg, -66kg; 女子: -48 kg, -52 kg	
06:00 - 07:00 - 非公式計量 / 男女	スポーツ理事 / 指名されたスポーツ委員 / 審判理事 / 指名された役員
07:00 - 07:30 - 公式計量 / 男女	

09:30* - 予選及び敗者復活戦 / (原文消し忘れ?) 男女	スポーツ委員会 / 審判委員会
15:00 - ブロックファイナル / 男女 敗者復活最終戦、プールファイナル ブロンズメダル決定戦 / 3位決定戦 決勝戦 最後の決勝戦終了後すぐ (当日入賞者) : 表彰式	スポーツ理事 / スポーツ委員 / 審判理事 / 審判委員 / 事務総長 / プロトコール係員 / 組織委員会
通知後最大60分以内に アンチ・ドーピングコントロール	IJFメディカル委員 / 組織委員会
記者会見 (プレスコンファレンス) : メダル受賞者	組織委員会 / メディア委員

2009年8月8日 (土) 試合 : 男子 : -73kg, -81kg ; 女子 : -57kg, -63 kg

06:00 - 07:00 - 非公式計量 / 男女 07:00 - 07:30 - 公式計量 / 男女	スポーツ理事 / 指名されたスポーツ委員 / 審判理事 / 指名 された役員
09:30* - 予選及び敗者復活戦 / (原文消し忘れ?) 男女	スポーツ委員会 / 審判委員会
14:00 - ブロックファイナル / 男女 敗者復活最終戦、プールファイナル ブロンズメダル決定戦 / 3位決定戦 決勝戦 最後の決勝戦終了後すぐ (当日入賞者) : 表彰式	スポーツ理事 / スポーツ委員 / 審判理事 / 審判委員 / 事務総長 / プロトコール係員 / 組織委員会
通知後最大60分以内に アンチ・ドーピングコントロール	IJFメディカル委員 / 組織委員会
記者会見 (プレスコンファレンス) : メダル受賞者	組織委員会 / メディア委員

2009年8月9日 (日) 試合 : 男子 : -90kg, +90kg ; 女子 : -70 kg, +70 kg

06:00 - 07:00 - 非公式計量 / 男女 07:00 - 07:30 - 公式計量 / 男女	スポーツ理事 / 指名されたスポーツ委員 / 審判理事 / 指名 された役員
09:30* - 予選及び敗者復活戦 / (原文消し忘れ?) 男女	スポーツ委員会 / 審判委員会
14:00 - ブロックファイナル / 男女 敗者復活最終戦、プールファイナル ブロンズメダル決定戦 / 3位決定戦 決勝戦 最後の決勝戦終了後すぐ (当日入賞者) : 表彰式	スポーツ理事 / スポーツ委員 / 審判理事 / 審判委員 / 事務総長 / プロトコール係員 / 組織委員会
通知後最大60分以内に アンチ・ドーピングコントロール	IJFメディカル委員 / 組織委員会
記者会見 (プレスコンファレンス) : メダル受賞者	組織委員会 / メディア委員



2009年 第1回世界カデ柔道選手権大会

2009年8月6日（木）～8月9日（日）

ブダペスト / ハンガリー

GENERAL ORGANISATION

大会要項

1. 2009年第1回世界カデ柔道選手権大会に関する問合せ先

<p>a) 大会組織委員会： ハンガリー柔道協会 Hungary Judo Association 1146Budapest, Istvanmezi Ut 1-3 HUNGARY Tel: 36-1-460 6865 Fax: 36-1-460 6866 Email: mjsz@t-online.com</p>	<p>b) IJF 事務総長 Dr. DHOUB, Hédi IJF General Secretary BP 401 Sidi Bou Said 2026 , TUNISIA Tel: + 216 71 750 105 Fax : + 216 71 753 424 E-mail : sgfij@gnet.tn</p>
---	--

注) 大会会場：**Papp Laszlo Sportarena**

国籍コントロール：**Papp Laszlo Sportarena**

組み合わせ抽選：**Papp Laszlo Sportarena**

2. 役員

a) IJF理事（未定）

b) IJFスタッフ（未定）

c) 審判委員会（未定）

d) スポーツ委員会（未定）

e) 教育コーチング委員会（未定）

f) 審判員：審判員のすべての費用は、所属する国家連盟が負担する。最大33名の審判員が登録される。すべての審判員はIJFインターナショナル審判員でなければならない。

審判員の選出は、以下の表に従い、各大陸ユニオンによって行われる。

	AJU	JUA	PJU	EJU	OJU	TOTAL
審判員： (1試合場につき、8名)	5	8	8	9+1	2	33

- 2009年7月5日までに、各大陸ユニオンは、IJF審判理事に審判員リストを提出する（+リストのコピーをIJF事務総長にも送る）
- 各国連盟は、所属の審判員の旅費及び滞在費を負担する
- 注意：（EJUに与えられている）審判員「+1」は、大会を開催する大陸ユニオンによって移動する枠。

3. IJF役員を経費

2 a), b), c), d), e) に記載されている役員の宿泊費は組織委員会が負担する。IJFはこれらの役員に航空券を郵送し、渡航手当および上記に記載されている期間中の日当を支払う。

旅程に関する質問やリクエストは財務総長に問い合わせること。IJFは、財務総長が事前に同意した場合を除き、旅費の払い戻しはしない。

4. 保険

各国連盟は、自国の選手に責任を持ち（非妊娠コントロールは性別コントロールと同じく各国連盟の責任下にある）、第1回世界カデ柔道選手権大会期間中の選手・役員・指名審判員の事故や疾病障害、民事に関するすべての責任を負う。（SOR 13.3.4 参照）

第1回世界カデ選手権大会組織委員会およびIJFは、上記に関する保険のいかなる責任も負わない。世界カデ選手権大会に参加する各国連盟は、大会期間中の民事責任に適用される保険に加入する必要な措置を講じておくこと。（SOR 12.1 参照）IJFは障害、疾病、死亡に一切の責任を負わない。

5. 参加費

各階級の参加費（US\$50）を2009年7月6日までにIJF財務総長に支払うこと。

口座名：**International Judo Federation**
口座番号：**11764056 - 38816015**
IBAN：**HU82 1176 4956 3881 6015 0000 0000**
Swiftコード：**OTPVHUHB**

銀行名と住所：
OTP BANK
Deak Ferenc U. 7-9 -1052 Budapest Hungary

最後の手段として、本大会の国籍コントロール時における支払いも可である。
国籍コントロール後は、いかなる理由があろうと返金は不可である。

6. 宿泊

第1回世界カデ選手権大会2009ブダペストに参加するすべての者は、ハンガリー柔道協会を通して宿泊予約を行わなければならない。

Hungarian Judo Association
1146 Budapest, Istvanmezi Ut 1-3
HUNGARY
Tel: +36 1 460 6865 Fax: +36 1 4606866 Email: mjsz@t-online.hu

宿泊代金は、2009年7月6日までに銀行振込をしなければならない。

銀行名：CIB Bank Ltd.
1027 Budapest, Medve U.4-14
口座名：Hungarian Judo Association
口座番号：HU 58 1110 0104 1815 7750 7000 0007
SWIFTコード：CIBHHUHB

7. ホテル情報

すべての料金は1人1泊3食付（USドル）			
カテゴリーA	シングル	ツイン	トリプル
Hotel Atrium Sofitel, 1051 Bp. Roosevelt ter 2.	200	210	
Hotel Intercontinental, 1051 Bp. Roosevelt ter 2. or Hotel Arena, 1148 Bp. Ifjusag utja 1-3.	175	135	120

すべての料金は1人1泊3食付 (USドル)			
カテゴリーB	シングル	ツイン	トリプル
CEU Conference Center, 1106 Bp., Kerepesi u. 87.	125	100	なし
カテゴリーC	シングル	ツイン	トリプル
Youth Hostel, Bp. Hungaria krt. 9-11	95	75	60

ホテル予約は2009年7月6日までに申し込む。また、宿泊を確約するために、すべての代金を2009年7月6日に支払うこと。キャンセルをする場合は以下のルールが適用される。

- －到着の4週間前まで：キャンセル料なし
- －到着の2週間前まで：50%のキャンセル料
- －到着の1週間前まで：100%のキャンセル料（つまり、キャンセル不可）

事前予約のない選手団は、ホテルの空き状況により宿泊可。
公式ホテルに宿泊しない者は、交通や宿泊を自己手配するものとみなされる。

8. プレス・アクレディテーション

記者用のアクレディテーション申請用紙は以下に送付すること。

Hungarian Judo Association
1146 Budapest, Istvanmezi Ut 1-3
HUNGARY
Tel: 36 1 460 6865
Fax: 36 1 460 6866
E-Mail: mjsz@t-on-line.hu

9. ビザ

スムーズにビザが発行されることを確実にするため、各国連盟は、出発の1ヵ月半（45日）前までに、本大会に参加する者の情報（氏名、パスポート番号、パスポート発効日、有効期限、パスポートのコピー、デジタルカメラによる写真）を大会主催者に送ること。これら必要書類のコピーは二重確認のために事務総長にも送ること。大会主催者は、各参加者にハンガリーへの旅行許可証を送り、ブダペスト空港に到着の際、ビザが渡される。

9. 国内交通

大会主催者は、公式ホテルに選手団のために、到着及び出発の際のブダペスト空港－公式ホテル間の送迎を準備する。また、公式ホテル、練習場、大会会場間の交通も準備する。

10. アクレディテーション・センター

アクレディテーション・センターは、8月4日の10:00～18:00、8月5日の10:00～16:00の間、（場所未定）にてオープンする。IJF役員、アクレディテーションが与えられる各国連盟、役員、メディアには写真付のアクレディテーションが発行される。アクレディテーションカードは常に携帯すること。

11. 選手のエントリーコントロール

アクレディテーション・センターは、8月4日の10:00～18:00、8月5日の10:00～16:00の間、（場所未定）にてオープンする。各国選手団の代表者は、参加選手コントロールの際、国籍を証明できるもの（パスポート、もしくはパスポートコピー）を持参し、必ず出頭すること。

注意：選手のためのIJFアクレディテーションカードは、このコントロールの際に、選手団の代表者にまとめて渡される。

12. 抽選

抽選は、8月5日（水）18:00より、Papp Laszlo Sportarena において行われる。

抽選は、IJFスポーツ委員会の監督指揮の下に執り行われる。**各国連盟は必ず1名の代表者を抽選に参加させること。**各国連盟から最大2名までの代表者が抽選に参加することが認められる。

13. IJFウェルカムカクテルパーティー

抽選後、すべての選手団はIJF公式ウェルカムカクテルパーティーに招待される。パーティーは（場所未定）にて19:00より開催される。招待されるメンバーは、選手団代表者、2番目の選手団代表者、各国のヘッドコーチ。ドレスコードはフォーマルであり、ジャケットとネクタイが必要。

14. 計量

計量についての詳細は今後決定する。

非公式計量は6:00~7:00に行われ、公式計量は7:00~7:30に行われる。

15. トレーニング施設

トレーニング施設は、Papp Laszlo Sportarena（大会会場）にて毎日使用可能。

16. チケット

IJF役員は特別なIDカードを受け取る。各国連盟役員はアクレディテーションカードで大会会場に入場することができる。各国連盟役員には、以下の数の座席が割り当てられる。

選手	座席数	選手	座席数
1-2名	2	9-10名	6
3-4名	3	11-12名	7
5-6名	4	13-14名	8
5-6名	5	15-16名	9

各国連盟は大会に入場するためのチケットを受け取る（1連盟につき、最大2枚まで）。

IJF役員は特別なアクレディテーションカードを受け取る。

17. 基本原則

第1回世界カデ柔道選手権大会に参加するすべての国家連盟、役員、トレーナー、選手は、世界選手権大会に関連して、IJF役員及びIJF規約、並びに、IJF SOR及びIJF審判規定の権限を受け入れ、尊重しなければならない。IJFルールとSOR条項（23.8）によると、IJFやIJFの理念及び目的に反した行為をする個人は、世界選手権大会への出場停止、大会からの除外、そして、アクレディテーションカードのキャンセルといった罰則を受ける。

18. 重要な注意事項

SOR 13.3.5に従い、各国連盟は、表彰式のための正式な国歌（短縮版）が録音されたCD、CD-Rom、もしくはDVD、および正式な掲揚のための国旗（1.20m × 1.80m）を必ず持参すること。

（表彰式の際、）選手は柔道衣を着用し、2位、1位、3位、3位の順で表彰台の後ろに並ぶ。メダルを獲得したすべての選手は表彰式に出席し、メダルを授与されなければならない。もし、選手が正当な理由なしに式を欠席する場合は、その選手はメダルを受ける権利を失う。表彰台の上に、国旗、もしくはそれに類似する通常のマナーに反するようなその他のものを、選手が持ち込むことは固く禁じられる。あらゆる宗教的、政治的、個人的あるいは広告宣伝のための行為（表現）は、頭に帽子や何かの覆いをかぶることと同様に禁止する。